

トピックス

- ★ 第8回講義報告：[就活成功]への心得と実践
- ★ 第9回講義報告：就活本番への対策と実践

国立大学法人 東京海洋大学・キャリア開発室

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア開発室が作成・配信しています。キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

● 第8回 高度専門キャリア形成論が開催されました

企業就活成功への心得と実践

平成30年12月14日(金) 16:20~17:50 於 品川キャンパス 白鷹館 多目的S

～ 就活と私のキャリアデザイン～

岡本 美奈 さん 東京大学大学院農学生命科学部農学国際専攻

徳島から上京・海洋大学に進学し、視野が世界に広がった！

当初目指していた方向から大きく進路を変更し、海洋大に進学することに。入学して初めて海外に目が向き、自分の将来を考え始めた。長期海外留学を目指したが、入学当時はTOEIC点数も低く、猛勉強で大幅に伸ばした結果、3年次で1年間カナダ：ヴィクトリア大学への交換留学生に選ばれた。



「英語とコミュニケーション力」が自分の強みと自覚！

自分の弱みは理数系と思っていたので、今後は強みでキャリアを切り拓く！と考えた。大学時代はアメリカ大陸を中心として、院時代を含めて世界15か国をバックパッカーの一人旅をした。冒険的な旅だったが、世界中の人たちと接触しコミュニケーションできたのは大きな収穫であり貴重な体験となった。

大学院選択と海外インターンシップで進路を真剣に考えた！

国際的な視点で水産物を研究したくて東大大学院に進学し、今度はUNIDOウィーン本部へ半年間のインターンシップに参加した。そこでは途上国の水産物輸出支援を行った。体験の中から自分は【日本の水産物の輸出促進】に関わりたいという使命感が芽生え、水産庁と大手水産会社を志願した。

就活で役に立ったことと、水産庁で働く心構えとは

海外経験（バックパッカー旅・海外留学・インターンシップ）は最も大きな自己PRとなった。何よりも他者と差別化が図れた要因だ。決して順風満歩な就活ではなかったが、最後の1秒まで集中力を絶やさなかったことが内定に繋がったと思う。自分らしい働き方は『周りの人への感謝を忘れず、やるべきことを確実にこなす』また海外への留学や海外勤務などしたいと10年後を想像している。

時間があるのは学生のうちだけ『やりたいことをとことんやり抜こう！』
一人の時間を大切に『自分の将来を真剣に考えてみよう！』
自分一人でできることは少ない『頼れる人には頼ろう！』

* 計画された偶然性理論(Planned Happenstance Theory) クランボルツ:1999年
「キャリアは予期しない偶然の出来事によってその8割が形成される。だから自分にとって良い偶然が起こるよう、仕掛けたり布石を打っていくことがキャリア形成上必要だという説」 Lack is no accident !
岡本さんは若くして実践し、この理論を証明したモデルだと思います (キャリア開発室：塩谷)

◆ メールアドレスを登録すると、講義日程・内容等をメールでお知らせします。ホームページから登録できます。 <http://www.kaiyodaicareer.com/>



● 第9回 高度専門キャリア形成論が開催されました

就活本番への対策と実践

平成31年1月24日(金) 16:20~17:50 於 品川キャンパス 白鷹館 多目的S

～ エントリーから内定まで 短期集中：就活の術～

塩谷和美 特任教授 (キャリア開発室)

就活は人生で最も重要なキャリアの節目。今年は選考が早まる！

最初の就職でつまづかないこと！大学とは違う社会に出る覚悟をもって、自分に厳しく、十分な時間をかけて、焦らず準備して臨むことが大切だ。昨年同様売り手市場と予想されるが、人気企業には希望者が殺到し難関と心すべし。昨年より前倒しで選考が始まり、2月から就活本番を迎える。



全ての就活プロセスは第一印象で判断される！

企業が探している人材は「一緒に仕事したい人！」であり、きらりと光る、好印象を表現できることが大切だ。ESではわかりやすく端的な表現が必要だ！

企業が求める人材になるためには

①情熱を持って物事に取り組める行動力がある②責任感を強く持ち業務遂行できる精神力を持っている…【チャレンジ精神旺盛で責任感の強い人材】が求められている。企業が求める人材と認定されるには、自分を客観視して、自分が足りない部分はどこかをアドバイスしてくれる人から素直に聞いて、自身を変える修正力も必要だ！仕事のできる先輩・親・指導教官の意見も聞いて参考にしよう！

競争に勝つためには ～ もっと多くの選択肢があるはず！

企業論理は毎日の市場競争に打ち勝っていくことであり、それは就職活動の個人に与えられた命題でもある。どうすれば競争に打ち勝っていくかは個人の戦略となる。戦略①は他者と異なることをアピールする【差別化】であり、戦略②は競争が少ない所で戦う【ブルーオーシャン戦略】がある。海洋大学生の多くは『有名な大企業』の『食品メーカー』で『研究開発職』を目指す。どれも、それ以外の選択肢もあるはず。自分自身の今後を決める大きな選択なので、視野を広げて再検討してみよう。

就活は自分で “未来の扉を切り拓く最初の行事！”
『キャリアの掟は自己責任』を肝に銘じて
【不作為な後悔】をしないように、しっかり準備して最後の1秒まで諦めずにやり抜こう！



キャリア開発室 ～キャリア面談で就職活動をしっかりとサポート～

《就職活動は学生時代で最も成長する機会です！大いに楽しもう！》

【2020年入社組の就活支援を行っています】

“3月からは企業の事実上の「選考」が始まる”

就職活動は最終段階に入った。面接で就職内定を勝ち取ろう！

・ 個人の持ち味、強みをどうアピールするのか！的確なアドバイスをします。

◆ キャリア面談希望の方は下記のアドレスへメールでお問い合わせください

career@m.kaiyodai.ac.jp (キャリア面談担当 : 特任教授 塩谷和美)

